

ピアノ線交換式パラライザー銚先の使用について

この度は当店オリジナル2本パラライザー銚先をご購入下さいます、誠にありがとうございます。

- この銚先は高炭素鋼であるピアノ線を使用しており非常に錆びやすいため、使用後は真水で洗い、油などを塗って保管されることをお勧めします。
- ピアノ線は非常に硬いですが、岩等を突いていけば先端は必ず丸くはなってきます。その際はヤスリ等で研ぎ直してお使い下さい。また、本銚先のピアノ線は、銚先金具のサイドにある「イモネジ」を締めることで固定する方式になっておりますので、ピアノ線が傷んだり破損したりした場合はピアノ線のみ交換が可能となっております。
- ピアノ線固定用のイモネジはM5で、2.5mmの六角レンチで回すことができます。
(銚先金具には計四カ所、このイモネジを設置するネジ穴があります)
このネジに限らず、ネジは岩を突く衝撃などでどうしても緩む事があります。
定期的にネジの緩みを確認し、増し締めをするようにしてください。
- **特に銚先との接続においてネジが緩んだ状態だと、
岩などを突いた際にネジ部分が簡単に曲がりますので
手銚との接続時は、しっかりとネジを締めてからご使用下さい。**
- また、ピアノ線は抜け防止優先でかなりきつめに入れておりますので、交換時、特に使用後はサビ等によって外れにくい場合もあるかと思えます。その際は、銚先と手銚との接続用ネジ(M6)を一度外して頂き(銚先との接続ネジもまたイモネジですので、3mmの六角レンチで回すことができます)、その穴に細い棒等を入れてハンマーで叩くか、もしくは長めのM6のネジを締め込んでいくことでピアノ線が押され、簡単に外すことができます。

【ご利用上の注意※必ずお読み下さい※】

※銚先、手銚は絶対に動物や人に向けないで下さい。

※必ずお子様の手の届かない場所に保管して下さい。

※当商品を使用して起きたいかなるトラブルや事故に関しましても、
当店は一切の責任を負いませんので、予めご了承下さい。